

台風7号の接近が予想されています 早期水稲に影響がないよう対策を取りましょう

6月27～28日にかけて接近する台風7号の風による早期水稲への影響が懸念されます。
ほ場を深水とし、稲株の揺れを抑え、
穂や葉の擦れや倒伏防止に努めましょう

注：大雨が予想される場合、浸・冠水しやすい田では、溝切りや排水溝の整備を行いましょ

☆台風通過後の事後対策

- 台風通過後の吹き返しの高温乾燥風がある場合、生育障害が発生する恐れがあるので、風が吹き止むまで湛水状態を保ちましょ
- 大雨により浸・冠水したほ場では速やかに排水し新しい用水と入れ替えましょ
- 倒伏した株は、地面に穂が着かないようにしましょ
- ほ場に飛散したゴミは、収穫作業等に支障を及ぼすので早めに除去しましょ